

保健体育科・学習指導案

学校名

指導者氏名

実習者氏名

1 日時 2025年 9月 16日 火曜日 3校時

2 場所

3 学年・組・人数 41人

4 単元名 性感染症・エイズとその予防

5 単元目標

(1) 知識・技能

- ・性感染症の種類や感染経路、潜伏期間、主な症状について理解し、正しく説明できる。
- ・性感染症の予防方法や、医療機関での早期受診・相談の重要性を説明できる。

(2) 思考力・判断力・表現力

- ・感染のリスクや予防方法を具体的な場面と関連付けて考え、自ら適切な判断を行うことができる。
- ・誤った知識や偏見に惑わされず、正しい情報を根拠に表現したり意見を述べることができる。

(3) 学びに向かう力・人間性等

- ・性と健康に関わる問題を自身の問題として受け止め、責任ある行動を取ろうとする態度を養う。
- ・他者の人権やプライバシーを尊重し、思いやりを持った人間関係を築こうとする姿勢を育む。

6 単元の評価規準

(1) 知識・技能

・主な性感染症の種類・感染経路・予防方法について正しく理解しているか。

(2) 思考・判断・表現

・性感染症の感染や予防について、科学的根拠をもとに多面的に考え、適切に判断し、自身の考えを表現しているか。

(3) 主体的に学習に取り組む態度

・性感染症に関する学習に積極的に参加し、自身や他者の健康を大切にしようとする姿勢を示しているか。

7 指導にあたって

(1) 教材について（教材観）

性感染症は、若者を中心に依然として大きな健康課題であり、発症後に不妊症や重い後遺症につながることもある。また、潜伏期間があるため感染に気づきにくく、偏見や誤解によって正しい知識や行動が妨げられることも多い。したがって、生徒一人ひとりが科学的根拠に基づく正しい知識を身につけ、将来のライフステージを見据えて責任ある行動を取れるようにすることが重要である。

(2) 生徒の実態（生徒観）

本クラスでは、意見を積極的に出す生徒もいれば、静かであまり発言しない生徒もいる。意見を出す生徒は他の生徒の発言にも反応しやすく、議論が活発になる傾向がある。一方、静かな生徒は発言は少ないが、授業内容をよく聞き理解しようとする姿勢が見られる。授業中の活動への参加度には個人差があるため、全員が意見を表現できるよう声掛けやグループ活動を工夫する必要がある。

(3) 指導の手立て（指導観）

性感染症やエイズに関する学習は、生徒にとって将来の健康や生命に直結する重要な課題である。しかし、その内容は「性」に関わるため、生徒が羞恥心や不安を抱きやすく、受身的に学習してしまう可能性がある。したがって、教師は安心できる学習環境を整え、科学的根拠に基づきながら、生徒が主体的に考えやすい授業を展開することが求められる。

また、性感染症やエイズを「恐ろしい病気」として一方的に伝えるのではなく、予防の方法や相談機関の存在を知ることによって「自身の健康を守ることができる」という前向きな視点を持たせることが重要である。さらに、自身の将来や人間関係にも関連付けて考えられるよう、具体的な事例や問いかけ、最近のニュースなどを活用し、学びを自己の生活に結びつけられるように指導したい。

その際、知識の定着に加えて、他者の人権を尊重する姿勢や、偏見や差別をなくす態度を

育むことも重視し、「自身と社会をよりよくする学び」として授業を位置づけることが必要である。

8 単元計画（本時：全 2 時間中 2 時間目）

時	単元名	学習内容
1	現代の感染症	1. 感染症とは 2. さまざまな感染症
2	性感染症・エイズとその予防	1. 性感染症・エイズとは 2. 性感染症・エイズの予防

9 本時の目標

- ・性感染症・エイズがほかの感染症と異なる点について説明できる。
- ・性感染症・エイズの予防とその対策について個人と社会に分けて例を挙げることができる。

10 本時の評価基準

- A・・・性感染症・エイズの感染経路や予防方法を正しく理解している。事例をもとに自身や社会への影響を考え、その予防と対策について個人と社会に分けて例を挙げ、自らの考えを述べることができた。
- B・・・性感染症・エイズの基本的な感染経路や予防方法を理解している。事例をもとに自身や社会への影響を考え、その予防と対策について個人と社会に分けて例を挙げることができた。
- C・・・性感染症・エイズについて一部の知識を理解している。事例をもとに自身や社会への影響を考えることはできたが、その予防と対策について個人と社会に分けて例を挙げることができなかった。

11 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点と評価の観点
導 入 10 分	<p>○挨拶・出欠確認・忘れ物確認</p> <p>○前の授業の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潜伏期間とは ⇒感染してから発病までの期間。 ・新興感染症とは ⇒これまで知られておらず、新たに出現した病原体によって引き起こされ、特定の地域、あるいは国際的に問題となっている感染症。 ・再興感染症とは ⇒発生が一時期は減少した後に再び増加した感染症。 <p>○動画を視聴する。</p> <p>○発問形式で性感染症の基礎知識を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を始める前に班につくらせ、机の上を整理させる。 ・教科書は閉じさせる。 ○プリントを配布する。 ・スライドで感染症の基礎知識を確認させる。 ・動画を流す。 ⇒カンテレ NEWS : 「性感染症」「予期せぬ妊娠」性交渉の機会増える長期休み明けに不安募らせる若者(2024/09/17)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発問①</p> <p>知っている性感染症を挙げてみましょう！</p> </div>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントに記入する。 ・グループで話し合いを行う。(2分) 〈予想される生徒の反応〉 ・エイズ ・クラミジア ・梅毒 ・淋病 ・コンジローマ ・ヘルペス 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントに記入させる。 ・グループの代表者に意見を発表させる。 ・グループの意見を板書する。

<p>○性感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性感染症とは <p>⇒<u>性行為などの性的接触によって感染する病気。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントに記入する。 <p>〈代表的な性感染症〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性器クラミジア感染症 <p>⇒男女ともに自覚症状がない場合が多く、女性是不妊症の原因となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・淋菌感染症 <p>⇒男性：排尿時の痛み、尿道から膿が出る。 女性：自覚症状がない場合が多いが、おりものの量が増える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性器ヘルペスウイルス感染症 <p>⇒男女とも性器に痛みをとまなう小さな水疱ができる。水疱がやぶれると、潰瘍ができ、再発しやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梅毒 <p>⇒しこりやリンパ節の腫れ、赤い発疹、放置すると全身へ。 ※妊娠中の場合、胎児に感染することがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・性感染症について代表的なものを挙げてスライドを用いて説明をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・板書させる。 ・昔は性病と呼ばれていた。 <p>⇒性行為を介して感染する病気は性行為の機会がない場合でも感染する可能性があり、一部の感染症は性行為以外の経路(血液感染など)で広がる可能性もあるため。</p>
<p>発問②</p> <p>エイズって聞いたことありますか？</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・挙手する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス全員に挙手させる。

<p>○HIV/エイズの感染経路</p> <p>1.性行為による感染</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精液や膣分泌液に含まれる HIV が、粘膜や傷口から体内に入る。 <p>2.血液を介した感染</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注射器、注射針の使いまわし ・ HIV に感染した血液を輸血した場合(現在の日本では検査体制でほぼ防止されている。) <p>○動画を視聴する。</p> <p>3.母子感染</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中、出産時、授乳によって、母親から赤ちゃんに感染することがある。 <p>〈感染しない例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・握手やハグ ・同じ食器やコップの使用 ・プール、お風呂、トイレ ・蚊や虫に刺される。 <p>○HIV/エイズの潜伏期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数週間から十数年と個人差が大きい。 <p>○エイズ治療薬の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完全に治すことができる薬はない。 ・ HIV の増殖を抑える薬はある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ HIV/エイズの感染経路についてスライドを用いて説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ・動画を流す。 <p>⇒ANNnewsCH：“HIV 血液”で60代男性が感染…性的関係ウソ申告も(2013/11/26)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HIV/エイズの潜伏期間について、スライドを用いて説明する。 <p>⇒感染してから2～6週間後には一時的に風邪やインフルエンザに似た初期症状が出ることもあるが、その後は症状が出ない「無症候期」が数年から10年以上続くこともある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エイズ治療薬の変化について、スライドを用いて説明する。 <p>⇒治療薬が登場した当初は、1日3回以上、合計20錠の服薬が必要だった。近年では、長時間効果が続く薬剤の開発や、複数の効果をもつ薬剤を1つの錠剤にするなど、抗 HIV 薬の進化により、1日1回1錠の服薬で HIV をコントロールできるようになった。</p>
---	---

発問③

エイズってどんな病気だと思いますか？

展
開
30
分

- ・学習プリントに記入する。
- ・グループで話し合いを行う。(2分)

〈予想される生徒の反応〉

- ・死ぬ病気
- ・うつる病気
- ・性行為で広がる。
- ・血液感染する病気
- ・治らないって聞いた。
- ・免疫が落ちる。

○HIV/エイズ

- ・HIVとは

⇒ヒト免疫不全ウイルスのこと。感染者の血液や精液、膣分泌液に多く含まれる。

- ・学習プリントに記入する。

- ・エイズとは

⇒人間の免疫を低下させる HIV を病原体とする性感染症のこと。

- ・学習プリントに記入する。

○新たに HIV 陽性と診断された人の数のグラフを見る。

- ・学習プリントに記入させる。
- ・グループの代表者に意見を発表させる。
- ・グループの意見を板書する。

- ・ HIV/エイズについてスライドを用いて説明する。

- ・板書させる。

- ・補足の説明を行う。

⇒20～30 歳代の HIV 感染者の数が多傾向にある。

- ・板書させる。

- ・グラフを用いて説明する。

⇒HIV 感染は 2000 年代に急増し、その後は減少している。

⇒ただし毎年 1000 人前後は新たに感染しており、身近な問題である。

⇒コロナ禍で検査数が減った影響があり、数字の解釈には注意が必要である。

発問④

性感染症を防ぐ方法を考えてみましょう。

- ・学習プリントに記入する。
- ・グループで話し合いを行う。(3分)

〈予想される生徒の反応〉

- ・コンドームをつければ大丈夫。
- ・相手を信じればうつらない。
- ・病院で検査してからすればいい。
- ・性行為をしなければ絶対防げる。
- ・完全にはムリだと思う。

- ・学習プリントに記入させる。
- ・グループの代表者に意見を発表させる。
- ・グループの意見を板書する。

・性感染症を防ぐ方法について、スライドを用いて説明する。

⇒唯一 100%防ぐ方法⇒性行為をしない。

⇒現実的で効果的な方法⇒コンドームの正しい使用

※ただし、「つけ忘れ」「途中ではずれる」などで100%ではない。

⇒他の対策⇒検査・早期治療・パートナーとの話し合い

発問⑤

風邪やインフルエンザのような感染症と、性感染症との違いについて考えてみましょう。

- ・学習プリントに記入する。
- ・グループで話し合いを行う。

〈予想される生徒の反応〉

- ・症状が出にくい。
- ・性行為で感染するかどうか
- ・完全に治るわけではない。
- ・どこからか感染したのかわかりやすいかどうか

- ・学習プリントに記入させる。
- ・グループの代表者に意見を発表させる。
- ・グループの意見を板書する。

		<ul style="list-style-type: none"> ・風邪やインフルエンザのような感染症と、性感染症の違いについて、スライドを用いて説明する。 ⇒症状がわかりにくい(男性は外性器で目に見えてわかる場合が多いが、女性は内性器であるため、気づきにくい) ため、感染に気づかずに他人にうつしてしまう。 ⇒恥ずかしくて周りに言えず、気づかずに進行する。または、病院に行くのが恥ずかしくて進行する。 ⇒どっちかが症状がなくても、パートナーと2人で病院に行く必要がある。
<p>まとめ</p> <p>10分</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>発問⑥</p> <p>もし友達やパートナーが性感染症に感染したと聞いたらどのような行動をとりますか？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合いを行う。(2分) <p>〈予想される生徒の反応〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大丈夫？と声をかける。 ・一緒に病院に行く。 ・治療方法を探す。 ・触れない。 <p>○本時のまとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの代表者に意見を発表させる。 ・グループの意見を板書する。 <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことの整理、自身の生活への活かし方をスライドを用いて説明する。 ⇒性感染症は症状が出にくく、気づかないまま広がる。 ⇒放置すると不妊・がん・免疫不全と重症化する。 ⇒予防・早期発見・正しい知識が大切である。

発問⑦

今日の授業を受け、性感染症の予防や対策で大切だと思ったことは何ですか？

- 学習プリントに記入する。
- ・発表を行う。

○挨拶

- ・学習プリントに記入させる。
- ・日直に答えさせる。

月 日 ()

17 性感染症・エイズとその予防

年 組 番

[] ⇒ ()

★知っている性感染症を書いてみよう!

★HIV/エイズってどんな病気だろう?

① [] ⇒ ()

※ 感染者の()や()、() に多く含まれる。

② [] ⇒ ()とする性感染症。

★性感染症を防ぐ方法を考えてみよう!

★風邪やインフルエンザのような感染症と、性感染症との違いは何だろう?

★今日の授業を受け、性感染症の予防や対策で大切だと思ったことを書こう!

17
性感染症・エイズとその予防




【代表的な性感染症】

★性器クラミジア感染症
・男女ともに自覚症状がない場合が多く、女性是不好症の原因となる。



★前回の授業の振り返り

- ・潜伏期間
- ・新興感染症
- ・再興感染症



発問①

知っている性感染症を挙げてみよう！

代表的な性感染症

★淋菌感染症
男性：排尿時の痛み、尿道から膿が出る。
女性：自覚症状がない場合が多いが、おりもの量が増える。



【今日の目標】

- ・性感染症とHIVの感染経路を知る
- ・予防の方法を考える
- ・差別や偏見について考える



★性感染症

【性感染症】⇒
(性行為などの性的接触などによって感染する病気)

代表的な性感染症

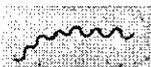
★性器ヘルペスウイルス感染症
・男女ともに性器に痛みをとまなう小さな水疱ができる。



代表的な性感染症

★梅毒

- ・しこりやリンパ節の腫れ、赤い発疹、放置すると全身へ



★HIV/エイズ

【 HIV 】

⇒ (ヒト免疫不全ウイルス) のこと。

※感染者の(血液)や(精液)、(膣分泌液)に多く含まれる。



★HIV/エイズの感染経路

①性行為による感染

- ・精液や膣分泌液に含まれるHIVが、粘膜や傷口から体内に入る。

発問②

エイズって聞いたことある？

★HIV/エイズ

【 エイズ 】

⇒(人間の免疫を低下させるHIVを病原体とする)性感染症のこと。

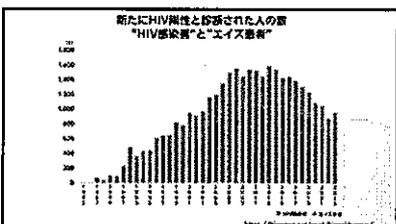
★HIV/エイズの感染経路

②血液を介した感染 

- ・注射器、注射針の使いまわし
- ・HIVに感染した血液を輸血した場合 (現在の日本では検査体制でほぼ防止されている)

発問③

エイズってどんな病気だろう？



★HIV/エイズの感染経路

③母子感染

- ・妊娠中、出産時、授乳によって、母親から赤ちゃんにうつることがある。



★エイズ治療薬の変化

- ・完全に治すことができる薬はない。
- ・HIVの増殖を抑える薬はある。

HIV感染症治療薬の進歩



発問⑤

風邪やインフルエンザのような感染症と性感染症の違いは何だろう？

〈感染しない例〉

- ・握手やハグ
- ・同じ食器やコップの使用
- ・プール、お風呂、トイレ
- ・蚊や虫に刺される。



発問④

性感染症を防ぐ方法を考えてみよう！



①症状がわかりにくいので、感染に気がせずに他人にうつってしまう。

②恥ずかしくて周囲に言えず、気がずくに進行してしまう。または、病院に行くのが恥ずかしくて進行する。

③どちらかが症状がなくても、パートナーと2人で病院や検査に行く必要がある。



★HIV/エイズの潜伏期間

- ・数週間から十数年と個人差が大きい。

★性感染症を防ぐ方法

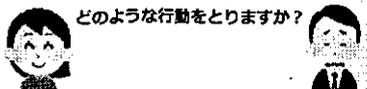
- ・唯一100%防ぐ方法⇒性行為をしない。
- ・現実的で効果的な方法⇒コンドームの正しい使用

※ただし、「つけ忘れ」「途中ではずれる」などで100%ではない。

- ・検査・早期治療・パートナーとの話し合い

発問⑥

もし友達やパートナーがHIVや性感染症に感染したと聞いたらどのような行動をとりますか？



〈まとめ〉

- ・ 性感染症は症状が出にくく、気付かないまま広がる。
- ・ 放置すると不妊・がん・免疫不全と重症化する。
- ・ 予防・早期発見・正しい知識が大切

今日の授業を受けて
性感染症の予防や対策で
大切だと思ったことを書こう！